

平成25年度 茨城新聞社杯 第41回茨城県ミニバスケットボール選手権大会 県北地区大会要項

- 1 趣 旨 ミニバスケットボールを通して、県北地区の親睦・交流を深めるとともに、技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとする。
- 2 主 催 茨城県ミニバスケットボール連盟
茨城新聞社
- 3 主 管 茨城県県北地区ミニバスケットボール連盟
- 4 期日及び会場 ・平成25年10月19日(土) 【男女予選・男女女子フレンドリー予選】 未定
・平成25年10月20日(日) 【男女予選・男女女子フレンドリー予選】 未定
・平成25年10月27日(日) 【男子決勝リーグ・男女フレンドリー大会決勝】 未定
・平成25年11月2日(土) 【女決勝リーグ】 未定
- 5 日 程 ・集合・準備 8:00
・代表者会議 8:30～
・第1試合 9:00～
※次の試合は前試合終了10分後に開始します。
- 6 参加資格 平成25年度県北ミニバスケットボール連盟に登録済みチーム、スポーツ安全協会障害保険に加入済みであり、組み合わせ代表者会議の当日に参加手続きを済ませた全チーム
- 7 参加費 1チーム:4,000円
- 8 組み合わせ 別紙の通り
- 9 競技上の注意 (1)競技方法は、リーグ戦を原則として、参加チーム数により決定する。
(2)ベンチは組み合わせ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは白色を着用する。
(3)ベンチは、選手15名以内、コーチ1名、アシスタントコーチ2名、マネージャ1名、の19名以内とする。
(4)1試合の出場人数は10名以上15名以内とする。3クォーターまでに10名を出場させる。
(5)エントリーは(参加の申し込み・選手登録)、連盟指定の方法により連盟指定日までに行うこと。
エントリー後の変更は、原則として認めない。しかし、怪我ややむを得ない事情に限り、当該選手と登録外選手との入れ替えおよび追加登録は可能とする。
(6)試合時間は、前半5分-1分-5分(ハーフタイム5分) 後半5分-1分-5分 とし、後半を終わったとき両チームの得点と同じ場合は、トーナメント戦およびリーグ戦に関わらず延長戦を行う。延長戦は1回3分間の延長時間を必要な回数だけ行う。各延長時間では後半と同じバスケットを攻撃する。また、各延長時間の前に2分間、間をおく。
(7)リーグ戦による順位の決定は、勝ち点(ポイント)によって決定する。【勝ち=2点、負け=1点、没収=0点】
上記で順位が決まらない場合は、「県北ミニバスケットボール連盟大会競技規則説明」により決定する。
(8)上記以外の競技規則は、日本バスケットボール協会発行のミニバスケットボール競技規則および「県北ミニバスケットボール連盟大会競技規則説明」による。
- 10 その他 (1)この大会の結果を基に平成25年度 茨城新聞社杯 第41回茨城県ミニバスケットボール選手権大会に県北地区代表として男女チームを連盟が推薦する。
(2)各チームは必ず審判を帯同すること。その際、審判員は審判ウェアおよびワッペンを着用すること。
(3)各会場の準備、片付け等は、参加全チームで取り組んで下さい。
(4)開会式は行いません。審判割当表、TO割当表に基づき運営にご協力をお願いします。
(5)体育館の使用については会場の規定に従う。特に上履きと下履きの区別と持ち物の整理と管理を十分にし、ゴミは各自持ち帰ること。
(6)駐車場は、他施設・地域住民の方々に迷惑のかからないように、ルールを守ること。
(7)二日目以降に残らなかったチームおよび関係者も県北ミニバス発展のために、観戦や審判講習等へ参加して下さい。
(8)選手やチーム関係者の競技中または大会中の事故や傷害については、主催者は責任を負わない。

【大会役員】

会 長	佐川 秀次		
副 会 長	西野 博文	渡辺 光	
顧 問	関 喜彦	宮本 実	長谷川 幸生
参 与	鈴木 正博	根本 哲史	阿部 幸江
大会実行委員長	吉田 尚史		
大会実行副委員長	木幡 昭子		

【競技役員】

総務委員会	競技委員会	審判委員会
総務委員長 荷見 和美	競技委員長 河野 瑞	審判委員長 岡野 さおり
総務副委員長 佐藤 博之	競技副委員長 内田 俊一	審判副委員長 山中 幹子
	競技委員 松下 等	審判委員 川崎 博文
	競技委員 小泉 慎二	
	競技委員 篠原 豊二	
TO委員会	広報委員会	会計委員会
TO委員長 樋本 松司	広報委員長 緑川 淳司	会計委員長 鈴木 治子
TO副委員長 安蔵 英治	広報副委員長 勝沼 邦明	会計委員 阿久津 志津子
TO委員 今野 浩	広報委員 田村 耕司	会計委員 小又 トシコ
幹事 高橋 芳雄		